

令和5年度 市民経済常任委員会行政視察報告書

1 日 程 令和5年5月24日（水）～26日（金）

2 視 察 先 鳥取県鳥取市、滋賀県長浜市

3 調査事項

鳥取市

(1) スマートエネルギータウン構想について

産学金官連携のもと、地域エネルギー会社及び環境エネルギー産業育成プラットフォームを設立し、エネルギーの地産地消による地域エネルギー産業の活性化、地域経済の好循環、雇用創出、低炭素社会の形成等に積極的に取り組んでいる。

については、本市における環境及び産業政策の参考とするため、取組や成果等について調査した。

(2) 鳥取砂丘 砂の美術館について

世界初の砂像美術館として「砂で世界旅行」をコンセプトに海外各国から砂像彫刻作家を招き毎年世界最高レベルの砂像を展示し2006年の開館から通算来場者数は500万人を超えブランド化や観光振興の取組、砂像文化の魅力発信を行っている。

については、本市における文化芸術施策の参考とするため、美術館の運営や特色等について調査した。

長浜市

(1) 黒壁を中心とした市街地活性化について

明治時代に建築された外壁が黒漆喰の建物、黒壁を中心市街地活性化の拠点とする第三セクター株式会社黒壁を設立しガラス工芸を中核に、現在では年間200万人の来街者を迎える商業観光のまちに発展し、中心商店街再生の希望となっている。

については、本市における中心市街地活性化及び観光政策の参考とするため、取組の概要と課題等について調査した。

4 視察委員 委員長 林 幸 一 副委員長 小岩井 僚 太
委員 入 澤 繭 子 委員 富 田 公 隆
同 長谷川 薫 同 中 里 武
同 笠 原 久